

# 平成29年度予算見積調書

課室名：道路政策課

担当名：政策担当

内線：5018

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B108	カーナビデータ活用の新たな取組事業費		一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路橋りょう総務費	道路網構想推進費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	なし		挑戦項目			
					分野施策	020411 交通安全対策の推進		
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>埼玉県はHondaと協定を締結し、カーナビデータから得られた急ブレーキ箇所での道路安全対策を実施することにより、大きな成果を発揮してきた。</p> <p>県は、Hondaがインターネット上で公開している安全マップ『セイフティマップ』を活用し、現場確認・安全対策を実施している。表示される急ブレーキデータ及び事故データが更新されたことから、新たに対策実施箇所を抽出し、安全対策を行う。</p> <p>また、従来の車道部の安全対策に加え、生活道路と県管理道路の交差点における歩道の安全対策も行う。</p> <p>(1) 効果検証用データの抽出 4,251千円 (2) 生活道路交差点の対象箇所抽出 3,000千円</p>			<p>(1) 事業内容 効率的かつ効果的な交通安全対策を実施するため、民間企業が安全マップとして公開しているデータを活用する。具体的には、カーナビデータから得られる「急ブレーキデータ」・交通事故の多発地点を示す「事故データ」を用いて危険箇所を抽出し、道路状況についての県民からの「書き込みデータ」も参考に安全対策を実施する。</p> <p>(2) 事業計画 平成26年度～ 幹線道路のデータから抽出した箇所での安全対策 【道路安全施設費にて実施】 安全対策効果検証（データの取得）  平成29年度～ 安全対策効果検証及び新たに取得が可能となった生活道路における急ブレーキ等のデータの取得 生活道路のデータも用い抽出した箇所での安全対策【道路安全施設費にて実施】</p> <p>(3) 事業効果 安心して快適に走行できる道路空間の創出</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・公開データの有効活用方をHondaと研究</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費 9,500千円×2人=19,000千円 (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	7,251						7,251	3,000
前年額	4,251						4,251	